

安全データシート

プロバイオ イージークリーン フロア用

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2023/04/01 改訂日: 2024/04/01

1. 製品及び会社情報

化学品の名称	: プロバイオ イージークリーン フロア用
整理番号	: 2067
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	: 業務用 床用洗剤
使用上の制限	: 推奨用途以外で使用しない

会社情報

供給者の会社名称: ライオンハイジーン株式会社
住所: 東京都台東区蔵前一丁目3番28号
担当部門: 企画開発部
電話番号: 03-3616-3159
FAX 番号: 03-3616-3208

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	区分に該当しない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	区分に該当しない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	区分に該当しない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	区分に該当しない
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	区分に該当しない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	区分に該当しない
健康有害性	急性毒性(経口)	区分に該当しない
	急性毒性(経皮)	分類できない
	急性毒性(吸入: 気体)	区分に該当しない
	急性毒性(吸入: 蒸気)	区分に該当しない
	急性毒性(吸入: 粉じん、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	区分 1C
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1
	呼吸器感作性	区分 1
	皮膚感作性	区分 1
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 2 (中枢神経系, 血液系)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 2 (中枢神経系, 呼吸器系)
環境有害性	誤えん有害性	分類できない
	水生環境有害性 短期(急性)	区分 3
	水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示 (GHS
JP)



プロバイオ イージークリーン フロア用

改訂日: 2024/04/01

注意喚起語 (GHS JP)	: 危険
危険有害性 (GHS JP)	: 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ 臓器の障害のおそれ (中枢神経系、血液系) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (中枢神経系、呼吸器系) 水生生物に有害
注意書き (GHS JP)	
安全対策	: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置	: 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。 直ちに医師に連絡すること。 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。 特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。 呼吸に関する症状が出た場合: 医師に連絡すること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
保管	: 施錠して保管すること。
廃棄	: 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
エトキシ化アルコール(C=9~11)	1.9	(7)-97	既存化学物質	68439-46-3
エトキシ化(C12~15)アルコール	1.9	(7)-97	10-1704	68131-39-5
ポリオキシエチレンアルキル(C12-14)エーテル硫酸エステルナトリウム	1.9	(7)-155	-	68585-34-2

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般
吸入した場合

: 直ちに医師の診察を受ける。
: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
: 呼吸器系疾患を発症した場合: 毒物センターまたは医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合

: 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
: 汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。

眼に入った場合

: 直ちに医師の診察を受ける。
: 水で数分間注意深く洗うこと。
: コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
: 直ちに医師の診察を受ける。

プロバイオ イージークリーン フロア用

改訂日: 2024/04/01

飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
無理に吐かせてはいけない。
直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合 : 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ。
症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 火傷。
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。
症状/損傷 飲み込んだ場合 : 火傷。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : データなし
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
皮膚、眼との接触を避ける。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第 8 項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。
浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし
安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
皮膚、眼との接触を避ける。
個人用保護具を着用する。
接触回避 : データなし
衛生対策 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 施錠して保管すること。
換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。
保護具

プロバイオ イージークリーン フロア用

改訂日: 2024/04/01

- 呼吸用保護具 : 防塵マスク
- 手の保護具 : 不浸透性保護手袋
- 眼の保護具 : 密着型保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性保護衣
- 個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : ピンク色
- 臭い : マイルドシトラスの香調
- pH : 7.0 - 9.0 (原液、25°C)
- 融点 : データなし
- 凝固点 : データなし
- 沸点 : データなし
- 引火点 : データなし
- 自然発火点 : データなし
- 分解温度 : データなし
- 可燃性 : データなし
- 蒸気圧 : データなし
- 相対密度 : データなし
- 密度 : 1.01 g/cm³ (25°C)
- 相対ガス密度 : データなし
- 溶解度 : 水に可溶。
- n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) : データなし
- 爆発限界 (vol %) : データなし
- 動粘性率 : データなし
- 粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
- 化学的安定性 : 通常の下では安定。
- 危険有害反応可能性 : 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
- 避けるべき条件 : 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません(第7節参照)。
- 混触危険物質 : データなし
- 危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

- 急性毒性(経口) : 区分に該当しない
- 急性毒性(経皮) : 分類できない
- 急性毒性(吸入) : データなし
- 急性毒性(吸入) : 区分に該当しない(分類対象外)(気体)
- 急性毒性(吸入) : 区分に該当しない(分類対象外)(蒸気)
- 急性毒性(吸入) : 分類できない(粉じん、ミスト)
- 皮膚腐食性/刺激性 : 重篤な皮膚の薬傷

プロバイオ イージークリーン フロア用

pH : 7.0 - 9.0 (原液、25°C)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 重篤な眼の損傷

プロバイオ イージークリーン フロア用

pH : 7.0 - 9.0 (原液、25°C)

- 呼吸器感受性 : 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ
- 皮膚感受性 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- 生殖細胞変異原性 : 分類できない
- 発がん性 : 分類できない

プロバイオ イージークリーン フロア用

改訂日: 2024/04/01

生殖毒性	:	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	:	臓器の障害のおそれ(中枢神経系, 血液系)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	:	長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(中枢神経系, 呼吸器系)
誤えん有害性	:	分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	:	水生生物に有害。
水生環境有害性 短期(急性)	:	水生生物に有害
水生環境有害性 長期(慢性)	:	分類できない

残留性・分解性

プロバイオ イージークリーン フロア用	
残留性・分解性	データなし

エトキシ化アルコール(C=9~11) (68439-46-3)	
急速分解性でない	

エトキシ化(C12~15)アルコール (68131-39-5)	
急速分解性でない	

ポリオキシエチレンアルキル(C12-14)エーテル硫酸エステルナトリウム (68585-34-2)	
急速分解性でない	

生体蓄積性

プロバイオ イージークリーン フロア用	
生体蓄積性	データなし

土壌中の移動性

プロバイオ イージークリーン フロア用	
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	:	分類できない
その他の有害な影響	:	追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	:	許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
------	---	---------------------------------

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

国連番号(UN RTDG)	:	非該当
正式品名(UN RTDG)	:	非該当
容器等級(UN RTDG)	:	非該当
輸送危険物分類(UN RTDG)	:	非該当
海洋汚染物質	:	非該当

プロバイオ イージークリーン フロア用

改訂日: 2024/04/01

国内規制

- 陸上規制 : 消防法、毒劇物取締法、高圧ガス保安法、道路法等に定められている輸送方法に従う。
- 海上規制情報 : 船舶法に定められている輸送方法に従う。
- 航空規制情報 : 航空法に定められている輸送方法に従う。
- その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

- 消防法 : 該当しない
- 労働安全衛生法 : 該当しない
- 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
- 化学物質排出把握管理促進法(PRTR法) : 第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)
ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)(管理番号: 407)(1.9%)
アルファーアルキルーオメガーヒドロキシポリ(オキシエチレン)(アルキル基の炭素数が9から11までのもの及びその混合物であって、数平均分子量が1,000未満のものに限る。)(管理番号: 580)(1.9%)
ポリ(オキシエチレン)＝ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム(管理番号: 409)(1.9%)

16. その他の情報

- 参考文献 : 原料メーカーSDS。
(独)製品評価技術基盤機構「化学物質総合情報提供システム」。

「記載内容の取扱い」

この情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、物理・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。尚、営業秘密である成分情報は非開示(濃度においては幅記載を含む)と記載している場合があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全策を実施の上、ご利用下さい。